



## 災害に備えて

**災害が起こったら、まずは自分自身の安全確保を。**

**避難が必要な場合は、出来るだけペットと一緒に避難しましょう。**

日頃の心がけが大切！

～住まい・情報収集・防災用品・健康管理・身元表示・しつけ・連携～

- ・ 住まいを災害に強くしておくことが、ペットの安全にもつながる。
- ・ 普段から最寄りの避難場所・避難経路について調べておく。
- ・ ペットの防災用品を用意し、取り出しやすいところに置いておく。  
(水、フード、常備薬、食器、トイレ用品、写真、首輪、リード、ケージ、キャリーバッグ、ペット情報を書いたもの など)
- ・ 適切な飼い方でペットの健康を保っておく。  
ノミ、寄生虫などの駆除。狂犬病予防注射(犬)、ワクチンの接種。
- ・ はぐれた場合にそなえ、マイクロチップや迷子札などで、ペットの身元を明示しておく。
- ・ 避難所、一時預かり先などで周囲に迷惑をかけないように、しつけをしておく。(犬の場合・・・無駄吠えをしない、嫌がらずにケージに入る、など。猫の場合・・・ケージやキャリーバッグに嫌がらずに入る、決まった場所で排泄する、など)
- ・ ご近所や飼い主仲間と助け合える関係を作っておく。

※この頁の作成にあたっては、環境省の啓発パンフレット「そなえよう！いつもいっしょにいたいから ペット動物の災害対策」を参考にしました。

